

特別講演会

美しい未来のために 「生きる」をデザインする



RYUKOKU
UNIVERSITY

まだSDGsという言葉がなかった2001年に、古着から子ども服を作るブランドをアメリカで立ち上げた幾田桃子氏。ファッションやアートを通じて、命の大切さと性暴力をなくすための活動を展開し、「一人ひとりが大切な存在である」というメッセージを世界に発信されてきました。その活動の原点と軌跡についてお話しいただきます。後半は、仏教SDGsを推進する本学の入澤崇学長との対談を予定しています。

2023年10月4日(水)

龍谷大学 深草学舎 顕真館

13:30～13:35 講演者紹介

13:35～14:25 講演 幾田 桃子

14:35～15:00 対談

幾田 桃子 × 入澤 崇 (龍谷大学学長)

総合司会 水尾 文子 (文学部教授)



幾田 桃子

1976年埼玉県生まれ。南カリフォルニア大学国際関係学部卒業。大学在学中にファッション産業による環境汚染に着目し、2001年「Le charme de fifi et fafa」(フィーフィー)を起業。以降、環境問題や性教育等の社会問題をファッションや芸術によって伝える活動を国内外問わず行う。現在、株式会社サヴァンCEO。

参加申し込み

●会場参加

先着100名／龍谷大学関係者限定

会場参加をご希望の方は、下記のURL、もしくはQRコードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/2pHWYoiX4ymAZip66>



●YouTube配信視聴申し込み

学外の方はこちらからお申し込みください

オンライン配信視聴をご希望の方は、下記のURL、もしくはQRコードよりお申し込みください。当日までに視聴用URLをお送りいたします。

<https://forms.gle/iXfXyHNEApeiQTFn9>



お問い合わせ先

龍谷大学世界仏教文化研究センター応用研究部門 (RCWBC) ジェンダーと宗教研究センター

✉ grrc@ad.ryukoku.ac.jp / HP <https://grrc.ryukoku.ac.jp/>

【主催】龍谷世界仏教文化研究センター応用研究部門 (RCWBC) ジェンダーと宗教研究センター／龍谷大学グローバル・アフェアーズ研究センター

【共催】花園大学人権教育研究センター／龍谷大学宗教部